

他條件は並し日本の組織も他を甚大なる影響を
及ぼす事より考慮し、
依り新時局他條件の改善の爲め大奮闘努力
せらる。概束心より希望し、
十九日二十五年一月二十日

日本労働新聞

東京新聞

大正二十五年一月二十日

二、個人會社

一四 産業革命の進展と労働問題の件（本部提議）

産業革命の進展は久しと論議せられ、一回國際労働
議に於て日本の代表が、
此実行を期せむ事、
此となり、
力の足らざる結果、
り、
他國家の体面保持を目的とし、
と、
たは、
可也。